

## 大川をきれいにする会

長崎市布巻町

会 長

万谷 祥子さん



大川の自然を守るため、標語などのポスターをメンバーで作成しております。

## 子どもたちも一緒になって取り組む 地域ぐるみで守る「美しい川」

長崎市南部に位置する為石町。周りには自然が残る静かな地域です。二級河川・大川は八郎岳から流れる清水が海へと続く途中にあります。「大川に美しい環境を取り戻そう」と住民の思いが集まり、大川をきれいにする会のメンバーが毎月1回の清掃活動を行っています。会は平成16年に設立し、平成24年より団体名を今の大川をきれいにする会として活動しています。

「以前の大川はホタルが飛んでくるような美しい川でしたが、清掃活動を行う前まではゴミの投棄などで環境は悪化していました。なんとか昔のように美しい川を子どもたちに見せてあげたいとの思いで活動しています」と会長の万谷祥子さん。川辺に迫り茂る木や雑草を刈り、ゴミを拾うなど、清掃の回を重ねることに川は美しくなり、今では川魚やカニ、シロサギなどの野鳥の姿も見られる

ようになりました。ホタルも年々増え続け、数十匹飛翔している様子を観察することも。「開発が進み、周りの環境の変化からホタルが減少することもあります。少しずつですがホタルが住みやすい環境作りができています」と万谷さんは語ります。

会での清掃活動はもちろん、連合自治会や近隣の学校などと一緒に、地域ぐるみで清掃活動を行っていくのが今後の目標。「清掃活動の参加メンバーが固定しつつあります。住民などたくさんの方が清掃に協力してくれていますが、もっと活動範囲を広げて、大人も子どもも一緒になって清掃に取り組めるようにしたいと思います。子どもたちに美しい川を残してあげたい。郷土愛という心の灯火を、次の世代に伝えたいと思っています」。

